

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度第1回名立区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1 報告事項（公開）

（1）令和4年度名立区の主な事業について

（2）名立の子どもを守り育む会の事業評価について

### 2 協議（公開）

（1）ろばた館の存続について（意見書）に対する回答について

### 3 その他事項（公開）

（1）地域協議会会長と総務常任委員会委員との意見交換会配布資料等について

（2）令和4年度第2回及び第3回地域協議会の開催予定

## 3 開催日時

令和4年4月21日（木）午後6時30分から午後7時25分まで

## 4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

## 5 傍聴人の数

3名

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：石井浩順、草間照光、小林晴子、大門廣文、高宮秀博、竹内隆、中野祐、  
二宮香里、畑芳雄、原田秀樹、三浦元二
- ・ 事 務 局：桐木所長、山田次長（総務・地域振興グループ長兼務）、沢田市民生活・  
福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、石崎地域振興班長、武内  
産業建設業務窓口班長、古川税・市民生活班長、笠原福祉班長、勝島教  
育・文化班長
- ・ 農林水産部：空部長

- ・農村振興課：佐藤課長、廣田副課長、岩澤係長
- ・農政課：栗和田課長
- ・行政改革推進課：手塚課長、島田副課長

## 8 発言の内容

### 【石崎班長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【原田会長】

- ・挨拶
- ・桐木所長に挨拶を求める。

### 【桐木所長】

- ・挨拶
- ・各班長に挨拶を求める。

### 【各班長】

- ・挨拶

### 【原田会長】

- ・事務局に資料の確認と会議録の確認者の発表を求める。

### 【石崎班長】

- ・会議録の確認者：高宮副会長、竹内委員
- ・配布した資料の確認

### 【原田会長】

- ・報告事項（1）令和4年度名立区の主な事業について、事務局に説明を求める。

### 【山田次長】

- ・資料No.1に基づき説明

### 【原田会長】

- ・今ほどの説明について、質問等はあるか。

### 【二宮委員】

- ・名立まつりは今年行う予定か。

**【山田次長】**

- ・開催については、今、関係団体の皆さんと協議している。予算上は実施する前提で計上している。

**【原田会長】**

- ・他にご質問等ないか。

**【各委員】**

- ・質問等なし

**【原田会長】**

- ・では次に進めさせていただく。
- ・報告事項（２）名立の子どもを守り育む会の事業評価について、事務局に説明を求める。

**【沢田グループ長】**

- ・資料No.2 について説明

**【原田会長】**

- ・今の説明に何かご意見等あるか。

**【各委員】**

- ・意見等なし

**【原田会長】**

- ・では報告事項として承った。
- ・次に協議事項（１）ろばた館の存続について（意見書）に対する回答について、事務局に説明を求める。

**【石崎班長】**

- ・４月１３日に資料No.3 の通り、回答があった。内容について担当部署より説明させていただく。

**【空農林水産部長】**

- ・資料No.3 について説明
- ・回答書に３点補足させていただく。
- ・１点目は、この時期に機能の集約について検討を進めたいとしていることについて、温浴機器が耐用年数を過ぎており、いつ大きな故障が起きてもおかしくない状況で

あることから、ろばた館の温浴機能については廃止を行い、近隣施設に温浴機能を集約する方向で検討を進めていきたいと考えている。

- ・ 2点目は、ろばた館を拠点にした名立区に活力が生まれる取組を一緒に考えていきたいということ。ろばた館の建物自体はまだ有効に活用できるのではないかと考えているので、将来を見据えて必要な対応を図りたいという思いを回答書に記載した。
- ・ 3点目は、市内の温浴施設全般のことになるので、行政改革推進課から説明を行う。

**【手塚行政改革推進課長】**

- ・ 第4次公の施設の適正配置計画において「引き続き協議」としている日帰り温浴施設について、市としての取組を説明する。
- ・ 持続可能な行財政運営を確立していくために、日帰り温浴施設は公の施設として廃止、見直しの方向性を持ちながら、今後各地域協議会に施設の現状や課題を伝え、地域の皆さんやまちづくり団体等と協議を重ねていきたいと考えている。
- ・ 日帰り温浴施設については、旧市町村時代に建設され、地域の皆さんにとって、特別の思い出のある施設であると承知している。施設の廃止、見直しを一方的に進めることは考えていない。
- ・ 今後、個別の施設の状況を踏まえながら、民営化の可能性や、温浴、宿泊機能以外の用途での利活用方法があるかなど検討していく。

**【原田会長】**

- ・ 意見書についての回答をご説明していただいた。
- ・ 委員の皆さんからご質問等あるか。

**【高宮副会長】**

- ・ 建物自体は存続すると考えてよいのか。

**【空農林水産部長】**

- ・ 温浴機能については廃止の方向で考えているが、建物については活用していく方向で一緒に考えていければと思っている。

**【高宮副会長】**

- ・ 承知した。

**【原田会長】**

- ・ 他にご質問はあるか。

【中野委員】

- ・名立区は細長い地形をしている区であり、南部に住む人は他の温浴施設に行くとしても距離があり大変である。また、公共交通機関も本数が少なくなっている。
- ・市内の温浴施設において、住民の住んでいる位置からどの程度時間が掛かるかのデータは持っているのか。

【空農林水産部長】

- ・手元にそのようなデータはないが、交通のアクセスやその他の懸念も踏まえて、どうしていったらよいかを今後具体的に話をさせていただきたいと考えている。

【中野委員】

- ・よろしくお願ひしたい。

【原田会長】

- ・他にご質問等はあるか。

【各委員】

- ・意見及び質問等なし

【原田会長】

- ・私たちの提出した意見書に対する回答ということで承った。
- ・これでこの件が終わったわけではない。地元としてさまざまな考えを持ちながら、このことを検討していきたいと思うし、地域協議会としてもこの問題は取り上げていかなければならない。
- ・これから私たちがどういう協議をして、どういうことを進めていくかということに関しては、地域協議会やいろんな人たちと話をしていく中で進めていきたいと考えている。
- ・その他事項（1）地域協議会会長と総務常任委員会委員との意見交換会配布資料等についてに入る。
- ・当日は突発の所用ができてしまい、意見交換会に出席することができなかったが、資料を見ると私たち地域協議会に対する市議会の皆さんの捉え方、各地域協議会会長が思うことなど、赤裸々な形で述べられている。
- ・私たちと状況が違う地域協議会もあるし、同じ問題や疑問を持っている地域協議会もある。

- ・これからの地域協議会を考えていく上でも、参考になる資料だと思う。
- ・何かご意見、ご質問等はあるか。

### 【三浦委員】

- ・市議会の議事録がまだ出ていないため細かいところは分からないが、新聞報道では、今回の3月議会の一般質問において、地域活動支援事業について地域協議会会長会議で説明した際の皆さんの反応はどうだったのかという趣旨の質問に対して、「特段反対は聞かなかった」と市長が答弁されたとのことだった。
- ・また、「各地区の地域協議会では、すでに自主的審議事項に取り組んでいる。私が説明したことについては、多くの市民の皆さんから理解が得られ、今着々と動いている。」というようなことを一般質問で答弁されていたと聞いた。
- ・地域協議会会長会議の中で説明されたときには反対がなかったとしても、そのあと各地域協議会で話をして、反対意見が一つもなかったということはありません。少なくとも私は反対意見をお話ししている。
- ・地域協議会の内容は担当課に伝えていると聞いているが、結局今回も担当課からは何の話もない。
- ・そんな中で、議会においては自分たちの権限を誇示するような内容の提言をまとめており、地域不在の場面でこういう話が進んでいることについて違和感を感じている。
- ・いずれにせよ、地域協議会の在り方、地域活動支援事業の在り方、今後の地域独自の予算などについて、どういう形で我々は立ち向かっていけばよいのか。
- ・議会での議論や市長の発言に惑わされることなく、我々は我々として名立区地域協議会としてどう在るべきかということを考えていくべきであろう。これから5月以降、ぜひ場を持っていただければと思う。

### 【原田会長】

- ・名立区でも移動市長室が行われる。お話を伺う機会があれば、伺ってみたいと思う。
- ・地域協議会がそれぞれ独自の道を進んできたところはある。独自の部分はその地域に必要なことからそうなったのであろう。
- ・一方的な見方で一律化したいという話は、やっぱり納得できない部分がある。

- ・皆さんと一緒に進んでいく中で協議しつつ、名立区のまちづくりを担う団体、実際に活動している団体の皆さんと話し合いながら進めていかなければならない。
- ・今日回答をいただいて終わりではなく、ここからまたスタートとなる。地域の団体と話をする場を設けさせていただくので、今年は皆さん忙しくなると思うが、ご理解いただきたい。
- ・皆さんの方で他にご意見、ご質問等はあるか。

#### 【二宮委員】

- ・この内容がこのまま決まりなのか。
- ・私たちが地域協議会委員になったときと、ここに書いてある内容だと全然違う。
- ・「地域協議会と住民自治組織を合体」とあるが、そういうことを承知して私たちは委員になったわけではない。

#### 【石崎班長】

- ・資料No.4-1、No.4-2については、議会の総務常任委員会において現在進行形で議論されていて、現在は若干文言が変わっている。今月中に市長への提言書という形でまとめて、4月27日に議長へ提出する。その後、議長の方から提言という形で市に提出される予定である。
- ・提言書のとおり市が行うかについては、提出を受けてから市で検討することになる。

#### 【二宮委員】

- ・市長が承認したら、このようになるのか。

#### 【桐木所長】

- ・総務常任委員会は何回か繰り返されていて、文言や内容が変わってきているが、最終的に提言書にまとめ、議長が市長にこういう形にしたらどうかという提言をする。
- ・市長がその通りに動くかどうかは分からないが、議会が皆さんの意見を聞いてきたものは尊重しながら進めると思う。
- ・市の各部署で協議して、納得できるところは進んでいき、納得できないところは市長と協議して進んでいく。提言されたからといって、そのまま舵を切るという話ではないと思っている。

#### 【二宮委員】

- ・承知した。

**【原田会長】**

- ・私たちは前の制度で選ばれているので、もし制度が変わるとしたら、私たちの任期が終わる2年後が現実的なタイミングではないかと思う。
- ・資料No.4-1については最終形ではないし、資料No.4-2については地域協議会長の意見が出ている。提言が正式になった場合、どの程度市長の考えに影響が及ぶのか、また実際にどのような制度が出てくるのか。それによって、私たち地域協議会も考えていかなければならない部分が出てくる。
- ・皆さんの方でその他事項はあるか。

**【二宮委員】**

- ・私は先ほどお話があった、移動市長室に申し込んだ。もし委員の方と一緒に聞いて下さる方がいたら、声をかけてほしい。
- ・4月27日午後6時から申し込んである。

**【原田会長】**

- ・事務局の方でその他事項、何かあるか。

**【事務局】**

- ・特になし

**【原田会長】**

- ・今後の地域協議会の開催予定について、事務局に説明を求める。

**【石崎班長】**

- ・令和4年度第2回地域協議会の日時：令和4年5月19日（木）午後6時半から。
- ・令和4年度第3回地域協議会の日時：令和4年6月11日（土）午後1時半から地域活動支援事業のプレゼンテーション及び審査を行う。

**【高宮副会長】**

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。